

ポルティン '95 6/10

### ●新傾向ローダウンRV はこの夏で定番になる

埼玉県 佐藤輝彦氏・岩田 亮氏  
3インチダウンサスで、最近の傾向であるローダウンRV仕様。シュビールのワンピースホイールに、タイヤはオプティマRE71を装着、ケンウッドのオーディオシステムにカロッツェリアのクーラーなど音響も充実だ。

このRVは、全長が4.5m、全幅が1.8m、全高が1.5mと、コンパクトなボディに、最新のオーディオシステムと、クーラーが搭載されている。また、3インチダウンサスで、ローダウン仕様にしている。タイヤはオプティマRE71を装着し、ケンウッドのオーディオシステムとカロッツェリアのクーラーも搭載されている。



このRVは、全長が4.5m、全幅が1.8m、全高が1.5mと、コンパクトなボディに、最新のオーディオシステムと、クーラーが搭載されている。また、3インチダウンサスで、ローダウン仕様にしている。タイヤはオプティマRE71を装着し、ケンウッドのオーディオシステムとカロッツェリアのクーラーも搭載されている。

### ハイラックス サーフ ローダウンスペシャル



フルテンチカラ仕様

### ●見かけは少しコワイが中身はもっとコワイ

千葉県 水野豊氏  
少しコワイモテ車だが、かなりキレイな仕上げになっていて一味ちがうぞ。エンジンだってL28に積み替えてあるんだから。3分取りリアスポイラーがまた泣かせる。OSツイングラッチにレカロのシート、R Sワタナベのホイールなど、センスがいい。



↑エアインテークならぬ、「アウトテーク」でもカッコいいから許す

しげの評価★★★★★  
「格好いいの一言、拍手もです。まさに王道を歩んでいますね」

### 240ZG 28クリソツ仕様



キンクオブブラス

### ●洗練されたフォルムに秘められた高い戦闘能力をあなたに

エアロダイナミクスを追求したスポイラー(リアスポイラー以外はワゴン・セダン共通)が洗練されたフォルムを形成する。とくにフロントスポイラー、メッシュグリルによる精悍な顔立ちが印象的だ。アベックス車検対応マフラー、スーパーインテークのスポーツエアクリナー、Fマネージによるコンピュータ制御システムなど潜在的戦闘能力は計り知れないものがある。レカロのバケットシートはダテじゃないぞ。

### ●レースで培った技術が最高の品質を保証してくれる

ホイールサプライヤーとして、F3を始めJTCC(ニューツーリングカー選手権)、GT選手権などさまざまなカテゴリーのレースで活躍するワーク。そのエアロパーツブランドがアネーロである。ラインアップは、ワゴンR、シルビア、RV Rなどだ。総ワーク・オートモティブ事業部 ☎06・782・0008



ワークA.M.P. 企画 営業部長 野村 和明氏

しげの評価★★★  
「インプレッサには「洗練」よりも「実用さ」を求めたい気もする」



↑前面が光るオーバーフェンダーとサイドステップのフォルムだ  
↑ワゴン専用のリアルーフスポイラー。ダウンフォース獲得に絶大な効果があるぞ

### カンサイスポーツコーナー



大田市城東区森ノ宮2-4-30 ☎9:00-19:00 休日・祭日 ☎0320-471960 ウェブも自社ブランドだ

### ●ラッキースターで、すっかりおなじみです

カンサイスポーツコーナーは、オリジナルブランドのラッキースターで有名なメーカー。ワゴンドレスアップでは日本のオビニオンリーグ的存在だ。フロント 古川健一氏。「ウエポンも人気上昇中」



### ●GT-Rへの憧れをそのままカタチに

千葉県 岩田 亮氏  
純正GT-Rスポイラー装着で、どう見てもGT-Rな47年式ハコスカ。スタビライザーやテンションロッドなどの下回りに「バフ」がけがしてあって、見せられないのが残念だ。ブリッドのバケットシートにオートビスタのベルトもゴツくてイイ。



↑オバフェンに収まらないレース用タイヤは345インチ幅。走るの？

しげの評価★★★★★  
「走るもの」がありますね。このまま大切に楽しんでください」

### ハコスカ GT-R仕様



345インチタイヤ

### ●こんな硬派セフィーロを一度は見たかった！

千葉県 宮田勝利氏。笑がかったブルーのオールペインティング、マークIIのホイールにピレリを履き、ブリッドのバケットシートがあると思えば助手席シートにはムートンカバー。チーム名のカッティングシートがとてつもなくしげだ。



### セフィーロ オールペイン鬼キャン仕様



コワモテ車体！

しげの評価★★★★★  
「クルマと乗るの両方に生きているという感覚が、見えて、いいな」

↑引っこ張りタイヤの鬼キャンバリ。相当にタイヤの減りが早いハズ。それ以前に走行不可前か！

しげの評価★★★★★  
「極い仕上げもまた、手作りのよさもある。洗練された感じがいい」

### 180SX 期間限定むらさきの炎



3分取りリアスポイラー

### ●このゴテゴテ感が週末の走りを楽しませるぜ

千葉県 保坂勇司氏。右のセフィーロとともに極端な鬼キャンだ。フロントリップスポイラーはGT-R純正を加工して装着。リアスポイラーはオリジナルを延長してある。カラーリング同様にもっとこワイ仕上げだ。お約束のブリッドバケットシートを装着。



↑エンデュー409の、本改マフラー。カキモトレーシングの超トンガリモーター